

日本語 基礎の確認

1. 次の記号の読み方を答えよ。

(1) 「。」 答え ()

(2) 「、」 答え ()

2. 次の文章には「。」や「、」が抜けているので、自分でそれを補い、その上で文の数がいくつあるか答えよ。

わしは製粉業者の息子だったからそういうことが分からないようなことは一度もなかったわしはまだ小学生だったが兄貴はもう製粉所でおやじの手伝いをするようになっていたおやじに言わせると兄貴はもう大人も同じだった力はあるし手ざわりで穀物を見分けることもできれば水車の構造にもよく通じていたそれに製粉所には荷馬車屋二人を入れても十人しか職人がいなかったがこの連中とも仲良くやっていた兄貴はもちろん水門のことはよく知っていたしどうやって水車に適当な水量を流してやるかということも承知していた兄貴はそういうことがみんな好きだったのだ

文の数 ()

3. 次の(1)～(8)のうち、文には○を、そうでないものには×をつけよ。

- (1) 少年の日の思い出
- (2) 「さようなら。」と彼は言った。
- (3) あなたは誰ですか。
- (4) 春の陽ざしはまぶしく暖かい。
- (5) 来春から中学生。
- (6) 一年二組の教室
- (7) 独り歩き
- (8) 感激！

4. 日本語の段落とはどのようなものか答えよ。